

# 姫路市内交通事故・刑法犯発生状況

令和元年6月末

## 姫路市内における交通事故発生状況

交通事故発生状況

	人身事故件数	死者	傷者		物損事故件数
				重傷	
令和元年6月末	1646	6	1979	97	7596
前年同期比	-75	0	-140	-2	-230
増減率	-4.4%	0.0%	-6.6%	-2.0%	-2.9%

事故類型別発生状況

	人身事故件数	構成率	死者	傷者	県平均
こどもの関係事故	81	4.9%	0	116	4.8%
高齢者の関係事故	544	33.0%	2	357	35.2%

主な事故原因

	安全運転義務違反	一時不停止	横断等禁止	交差点安全進行	歩行者妨害	右左折
件数	573	282	89	62	73	116
構成率	34.8%	17.1%	5.4%	3.8%	4.4%	7.0%

時間別発生状況

	昼間帯						夜間帯					
	1282 (77.9%)						364 (22.1%)					
	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	0~2	2~4	4~6
件数	202	231	190	187	194	278	209	64	47	19	13	12
前年同期比	1	-17	-14	10	9	-8	-27	-36	1	5	-2	3
死者	1	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	0

姫路市内の交通事故の特徴（令和元年6月末現在）

- ・ 自転車の関係する人身事故は468件で人身事故全体の28.4%を占めている
- ・ 高齢者の関係する人身事故は544件で人身事故全体の33%を占めている
- ・ 主な事故原因では、安全運転義務違反が573件で人身事故全体の34.8%を占めている  
（安全運転義務違反・・・前方不注意、ハンドル操作不適、安全不確認）
- ・ 時間別では、16時から18時が一番多く278件、次に8時から10時で231件で、朝夕の通勤通学時間帯で多発している。

## 姫路市内における刑法犯発生状況

H31.1月～R1.6月

	凶悪	粗暴	窃盗	乗り物盗			侵入盗			車上ねらい	部品ねらい	知能	特殊詐欺		風俗	その他	刑法犯合計
				自動車	オートバイ	自転車	空き巣	忍び込み	件数				被害額				
														90			
令和元年6月末	19	181	1,507	11	24	390	90	29	125	53	78	10	約670万円	27	397	2,209	
平成30年6月末	11	215	1,701	9	31	572	106	37	167	50	88	16	約5,900万円	22	407	2,444	
前年同期比	8	-34	-194	2	-7	-182	-16	-8	-42	3	-10	-6	約-5,230万円	5	-10	-235	

※被害額は概算とする

- ※ 凶悪～ 殺人・強盗・放火・強制的性交
- 粗暴～ 暴行・傷害・脅迫・恐喝
- 知能～ 詐欺・横領・汚職・偽造など
- 風俗～ 強制わいせつ・公然わいせつ・賭博

○ 令和元年上半期の姫路市内の刑法犯の傾向

- ・ 全刑法犯認知件数は2,209件。前年同期は2,444件であり、9.6%減少。
- ・ 全刑法犯中、窃盗犯が68%を占める。